

社会福祉法人 長寿会

2025.12

No. 30

長寿会だより



CHOUJUKAI ANNUAL MAGAZINE

この町と
進む未来へ

震災からもうすぐ2年。わたしたちはこの町のために何ができるのだろうか。
ちょっと先の未来を見据えて、一步一步。

第二長寿園・長寿の郷「地域とのつながり」

対談 みつけかふえで、未来を語る

新たな試み 住宅型有料老人ホーム／クックチル

長寿会なひと「利用者さま編」「スタッフ編」



理事長あいさつ

拝啓

寒さの深まる折、皆さまにはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

また、日ごろより当法人の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年を振り返りますと、当地は震災の影響により大きな困難に直面しましたが、多くの皆さまからのご支援と励ましに支えられ、日々の事業を続けることができました。復旧の道のりはまだ半ばではありますが、地域のつながりの大切さを改めて実感する一年でもありました。

来年度に向けては、まずは入居者様や利用者様が安心安全に生活を続けられる環境づくりを第一に、使命である福祉サービスの充実に取り組んでまいります。同時に、復興の歩みを地域の皆さまと共に進められるよう、役職員一同、力を合わせて努力してまいります。

皆さまにとりまして新しい年が希望に満ちたものとなりますようご祈念申し上げ、ごあいさついたします。

敬具



社会福祉法人 長寿会
理事長 宮本 秀男

表紙のご紹介

第三長寿園
住宅型有料老人ホーム入居者 稲垣 鍵一 さま（87歳）

いつも穏やかで「なっとない（大丈夫）」が口癖の稲垣さん。ご本人が育てている自慢の林檎を持って写真を撮らせてもらいました。畑仕事は学生時からされている大ベテランです。この後、稲垣さんの特集したページがあるので楽しみに！



地域との つながり

慣れ親しんだ土地で、
様々な人との交流や、
外出を楽しむ

第二長寿園

地域の方をはじめ地元の小中学生や高校生、県内外からたくさんの方にボランティアなどに来ていただいております。また、いちご狩りや祭り見物、ドライブや畑の野菜の収穫など四季の変化を楽しみながら慣れ親しんだ環境とふれあい、地域のコミュニティとのつながりを大切にし、穏やかに過ごしていただいております。



長寿の郷

長寿の郷ではご自分の欲しい物、必要とする物を見て・触って選んでいただきたい。また、以前の様に外出しリフレッシュしていただきたい。そんな思いから今年度の取り組みとして「買い物ツアー」を実施しています。皆さん、自分好みの物を選ばれている時の表情は、普段よりも真剣で楽しそうです。



新たな、地域の人々が集う場を作りたい。

みつけかふえで、未来を語る

当初は職員が主体でイベントなどを行っていましたが、なかなか良い活用方法を見出すことができていませんでした。そこで、奥能登で精力的に活動されている橋本さんと北村さんに相談したところ、蒸しパン作りや英会話教室など魅力的なイベントをしていただくことに。そんなお二人に、これからの能登やみつけかふえの役割など、長寿会の地域交流事業のキーマンである高堂参事がお話を聞いてみました。

高堂 お二人とも、先日は急なお願いにも関わらずイベントを開催していただきありがとうございました。実際にみつけかふえでイベントをやってみて何かアイディアとかふくらみましたか？

橋本 (北村) 優斗くんは移動商店街を作りたいって言ってたけど、そういうのをここで定期的なイベントとしてやれたらいいですね。

北村 たしかに。この前のイベントは宝立小中学校の8割の子が来てくれて。それによって皆の成功体験ができたのが大きかったですね。習い事を選択肢が少ないのも分かったので、これを続けられる方法はないかと考えています。今回ここで試させてもらったことによって、またやりたいというモチベーションがすごく上がっています。

高堂 また魅力的なイベントを楽しみにしてます。

橋本 それと、コワーキングスペースの要素があったら絶対いいと思います。そのためにもネットワーク環境は必須ですね。

高堂 近いうちに技能実習生の方も来るのでみつけかふえのWi-Fi環境は近いうちに整備しよう



北村 優斗 さん

2003年生まれ長野県出身。合同会社焼塩エイミーCEO。能登半島地震の炊き出しをきっかけに能登へ。その後「合同会社CとH」のインターンとなり2025年に珠洲へ移住。

と思っています。そういえば、「CとH」さんでは北村さんもそうだけどインターンの方がたくさんいるんだっけ？

橋本 今はインターンだけで70人くらい来てくれています。移住や二拠点居住で来てくれる子もいて。起業したり、地域の会社とコラボしたりとか、なかなかこれほど効果がでるものってなかったんですよね。地域で受け入れてくださる方が多いのであれば何か面白いことを準備していくのがすごく大事で。

高堂 橋本さんもそうやけど、面白い発想がないと新しいことってできないよね。だからそういう発想を持った人を活用して輪を広げて、それぞれができることで協力していけるようになってきたなと思います。

橋本 本当に、地域でこうやって受け入れてくださる方ってとても貴重です。急に来られるとびっくりしちゃうことも多い中で、長寿会は、直接「うちを使ってくれないか」と言ってくれたレアパターン



橋本 勝太 さん

1987年生まれ能登町出身。能登町の宿泊施設「真脇ポーレポーレ」支配人を務めた後、コワーキングスペース「奥能登ブリッジ」を運営する「合同会社CとH」の共同創業者。



カフェスペース

木の温もりを感じてホットでできる空間。全員の顔を見渡すことのできる長机。自然と心も温かくなります。



相談室にて。じっくりお話を聞きます

事務所の様子



心強いケアマネさんたち！

事務所のケアマネージャーの職員です。笑顔が素敵な彼女達。

地域福祉サービスはこの方たちがいなければ始まりません！



だと思います。それなら関わりたいと思った中で優斗くんが構想を作り始めて、みんながチャレンジする場所になってきてるなと思って。教育や英語に興味があるとか、行政が抱えている問題をここで解決していきたい、といったみんなの夢を叶える場所になってきてますよね。

高堂 色んな人と知り合う機会が少なかったの、こちらから飛び込みでお願いしました。使う人がいないとただの箱になってしまうので、ありがたかったです。

橋本 こういう取り組みがいい影響を及ぼすだろうなと思っていて。例えばインドネシアから長寿会に来る技能実習生さんって、優斗くんたち若い世代と一緒に過ごしたりする中で、ここでチャレンジしたいと思えばチャレンジできる環境ができるんじゃないかと。



高堂 泰孝

長寿会参事
兼 法人事務局次長

高堂 どうなるか分からないけど一歩踏み出してみようとか、この場所をうまく使ってくれないかなとかからいろんなことが始まってくると思う。

橋本 きっかけがないと始まらないんですよね。いまここで成功した体験を次は社会・経済で活用してってもらえたら。ここで体験した人が能登だけでなく全国的に活躍していくかもしれない。その人がビッグネームになるかもしれない。そんな可能性が出てくるんですよね。

高堂 だから若い人にはどんどんチャレンジしてもらいたいです。

北村 このフィールドを自由に使わせてもらえるからこそ、自分で掴み取らなきゃいけないですよね。

橋本 もっと関わりたいという気持ち強い人がどんどん集まってくるので、イベントや企画があればどんどん持ち込んでうちを活用してもらえたらいいなと思います。

高堂 またご連絡させてください。今日はお話を聞かせていただいてありがとうございました。



住宅型有料老人ホーム で暮らす

第三長寿園では、2025 年 4 月から「住宅型有料老人ホーム」を開設しました。基本的な身の回りのことはご自身でしていただき、食事等の生活支援や緊急時の対応、レクリエーション活動などのサービスを受けながら生活していただく高齢者向け居住施設です。震災後に、離れて暮らす両親・祖父母が心配、1 人で暮らすのは不安、そんな方のためにお役に立てばと考えました。稲垣さんも、お子さんに進められて入居されたおひとり。そこで今回お話を伺うことにしました。

いなぎ けんいち

稲垣 鍵一さん（87 歳）

珠洲で生まれ育った稲垣さん。りんご作りを長年やってこられ、愛情込めて育てています。

現在住宅型有料老人ホームに入居されている稲垣さんにお話を聞きました！

入居しようと思ったきっかけは？

地震の時は避難所において、しばらくしてから仮設住宅に住めるようになったんやけど、一人暮らしでご飯を用意するのも大変やってんて。そしたら新聞の折り込みに長寿会のチラシがあって、子供にいいんじゃないかって言われたこともあって入居ことに決めたんやわ。



今の生活はとうですか？

ご飯が出るのがとてもありがたい。仮設住宅にいた時と比べたら、自由に過ごさせてもらってるわ。

昔はどんな仕事をしていましたか？

宝立にあった定時制高校を卒業して、親が母親だけだったから親孝行も考えて消防署に行ったわ。まだ消防署ができて 3 年ほど経ったころやな。そのころは 2 交代制で休みの日は田んぼや畑仕事しってたわ。定年前にはちょっとの間署長をしてから、のど路荘（国民宿舎）の支配人を何年かしってたわ。

趣味はなんですか？

これっていう趣味はないけど、高校からずっと田んぼや畑をしってたから、それが趣味かね。昔は宇出津とか柳田まで荷車を引いてりんごを売ったりしってた。梨も育てていて南水（なんすい）てが一番うまいわ。毎日畑を見に行っていて、そんな時そんな時で殺虫剤とか殺菌剤をやったりしとるわ。



困るのはカラスやなあ。頭が良いから良い頃合いのやつをすぐ食べられる。ロケット花火を飛ばしたり、トンビの形した凧を上げとるけど、なかなかおらんくならんね。育てたりんごは農協とかに卸しとるわ。たまに直売所にもやとるね。





住宅型有料老人ホーム 概要

場所：第三長寿園 2階フロア内 10 室

居室：一般居室型個室（トイレ、洗面付）

対象：60 歳以上の方で暮らしに不安のある方

食事や掃除、健康管理、レクリエーションなどを基本サービスとし、必要な方は別途外部の介護サービスを契約いただくことで、それぞれ自分に合った支援を受けながら安心して居住いただけます。

基本サービス

食事

掃除

健康
管理

レクリエ
ーション

※基本料金に含まれます
※介護サービスは付いていません

必要に応じた介護サービス

デイ
サービス

訪問
看護

訪問
介護

※介護サービスを利用する場合はご自宅にいる時と同様に、外部サービスのご契約が必要です。

クックチルで いつでも出来立ての おいしさを

長寿会では、9 月から順次「クックチル」という方法で提供を始めました。

クックチルは、調理された食品を急速冷却し、衛生的に保存しておく食品提供方法です。

入居者様の生活に合わせ、食べる直前に再加熱するため出来立てに近い状態で提供できるほか、食中毒のリスクを大幅に減らせるメリットがあります。

※ご飯は地元のおいしいお米を使用しています。



品数が多くて
うれしい。



お刺身とか
でるんや。



最初は半信半疑
だったけど、
とてもおいしい。

全国の郷土料理が出たり、
バリエーションが
豊富なのが良かった。

長寿会 なひと

利用者さま編

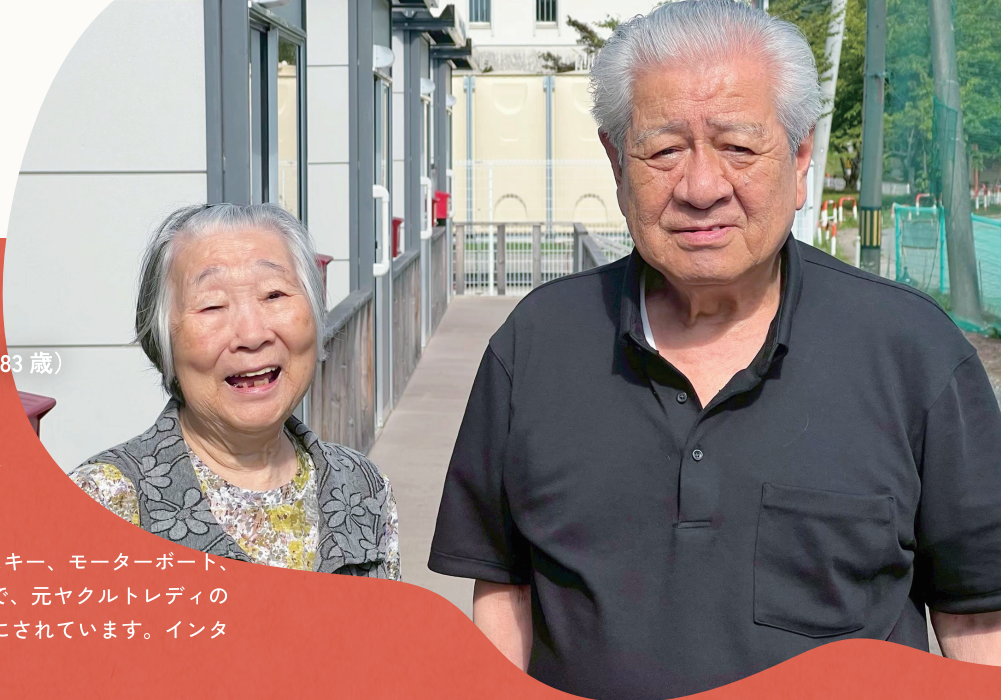
長寿園 デイサービス ご利用

さんばい しょうぞう

三盃 昌象 さん (84 歳) よしこ 芳子 さん (83 歳)

昌象さんと芳子さんは週に数回デイサービスを利用され、いつも元気に過ごしておられます。お二人はお互いが 22 歳と 21 歳の時に結婚。3 人の息子さんがいらっしゃいます。

昌象さんのご趣味は幅広く、舟での釣りや、水上スキー、モーターボート、お酒、読書（時代小説）などなど。明るく気さくで、元ヤクルトレディの芳子さんは、デイサービスではどなたからも頼りにされています。インタビュー中もたくさんの笑顔をいただきました！



----- デイサービスを利用しながら仮設住宅で暮らす三盃さんご夫妻にお話をうかがいました。 -----

大変だった、仕事と子育て

昌象さんは高校卒業後入社した電気工事会社に 44 年間お勤めになられ、50 歳の頃には社長に就任。昌象さんは「経理や福利厚生、お客の接待など全部やった。社員も多かったから部下を育てるのに苦労した。」と言います。

そんな昌象さんを芳子さんはずっと支えてこられました。「昌象さんがいつも夜遅くまで帰ってこなくて大変だった。」と芳子さん。お姑さんに助けてもらいながら、子育てをされていたそうです。

どんなに忙しくても、 子供との約束は必ず守る

「若い頃の目標は、50 歳までは元気におって、母ちゃんと子供を守ることが目標やった。」と話す昌象さん。仕事は大変でも、子供との約束は必ず守ると決めていました。「飛行機が見たい」と言われたら小松まで行き、大阪の万博へも行ったそうです。でも、お酒が好きな昌象さん、「ほんでも夜は同級生と 3 日に 1 回は飯田に飲みに行ったわ。」と振り返ります。

ご長男夫婦は隣に住まわっていて、ご夫婦のために食事を準備してくれるなど、日々助けてもらっているそうです。



仮設住宅での暮らし

お二人は仮設住宅で暮らしています。楽しみを聞くと、「なんもない。テレビが 2 台あるのでそれぞれ見て過ごしたり。」芳子さんは、「お父さんが野球を見ると私の見たい番組が見られないから」とおっしゃっていました。

お部屋には塗り絵が飾ってあり、昌象さんが描いたとのこと。絵について尋ねると、「習ったことはない。金沢に避難した時に息子が数独や塗り絵も送ってくれて、その頃に初めて描いた。でも、祭りの曳山の絵はよく描いとったわ!」と、絵を描くことが好きというお気持ちが伝わってきます。



デイサービスでの 楽しみ

「来ることが楽しみ。もう 1 日増やしたいぐらいや。」とのおことば。家では「外に出て散歩になかなか行かんの困ってる」とのことなのでデイサービスに来れば、誰かとお話したり、体を動かしたりできるため、良い気分転換になっているのかな、と感じました。



長寿会 なひと

スタッフ編

長寿園 看護職員

さかもと たくや

坂本 卓也 さん

なんでも気兼ねなく話せる存在として同僚から愛されています。おっとりとして優しい坂本さんですが、勉強熱心でチャレンジ精神もあります。ギターなど楽器演奏もできて、お菓子作りも得意。最近刺繍に目覚めて、地元の祭礼につかう前掛けをハンドメイドするなど、とても器用な一面も！

----- 修学資金貸与制度を利用して准看護師の資格を取得した坂本さんにお話をうかがいました。 -----

看護資格を取ろうと思ったきっかけ

リハビリ専門学校を卒業後、親族や知り合いが働いていて親しみのあった長寿会へ介護職員として入職しました。勤務して7年ほどたった頃、看護職員との話の中で看護職の人手不足に危機感を感じました。長寿会には修学資金貸与制度があることを知り、元々医療系の仕事に興味もあったので准看護師の資格を取得したいと思いました。元々准看護師は制度の対象ではありませんでしたが、相談したら対象にしてくれてありがたかったです。

看護学校での授業や生活

学校へは2年間通いました。生徒は18歳～50代まで、年齢は様々。卒業後も連絡を取り合っていますよ。オープンキャンパスでは自分も卒業生として入学志望者の相談役で参加しました。

授業は、1年目は座学中心で徐々に実習が増え、2年目になると専門医学や総合実習などより深い学習になります。

当時の生活費は、修学資金貸与制度の他には、学校が紹介してくれた病院での看護補助の仕事でまかなっていました。

復職後に変化したこと

介護職から看護職になりましたが、勤務地は変わらず、知っている職員もいたので今までの情報共有の仕方やノウハウを生かして業務をスムーズに行えました。医療的な判断を任される立場になったことは大変ですが、正しく判断や対応ができた時はとても嬉しく、やりがいになっています。



これからの目標や展望

看護職員として、入居者様に寄り添う職員になりたいと思います。医療的な対応も、入居者様のご意思を尊重しながら自然に誘導できるようになりたいです。

介護施設での看護職員の魅力は、一人ひとりに接する時間をしっかりととれることだと思います。課題は、医療系とは違い、OJTや業務マニュアルなどの社内教育の整備があまり進んでいないこと。日々新たな情報がアップデートされていく中で、現場で確認しながら覚えていくことが多い現状です。今後自分にできることがあれば積極的に行動していきたいです。



各施設ならではの楽しみ



長寿園

盆踊り



風邪が流行しやすい夏も今年は無事に盆踊りができました！解体予定の本館での良い思い出となりました。のんびり美味しいものを食べる時間がとても新鮮で、利用者様も職員もとても楽しめました。



第二長寿園

敬老お祝い会



敬老お祝い会ではご家族や職員からのお祝いメッセージに涙する場面もあり大変心に残る式典となりました。デイサービスでは敬老ウィークと題して、おやつタイムに和菓子を召し上がっていただきました。



第三長寿園

心温まるご訪問の数々



震災後 1 年以上経った現在でも様々な方々にご訪問いただいています。地域の皆様と一緒に参加させて頂き、入居者様も職員も元気をいただいています。



長寿の郷

お花ドライブ



四季折々のお花を、ドライブしながら見物に行ってきました。毎回とても喜んでおられ、笑顔の花が咲き、会話の中にも花が咲いています。

令和6年度 決算報告

《 貸借対照表 》

令和7年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	723,069,534	流動負債	240,772,498
固定資産	2,357,497,961	固定負債	63,130,216
(うち基本財産)	(1,630,921,182)	負債合計	303,902,714
(うちその他の固定資産)	(726,576,779)	基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	647,981,758
		その他積立金	346,355,521
		次期繰越活動増減差額	1,781,327,502
		(うち当期活動増減差額)	△125,266,667
		純資産合計	2,776,664,781
資産合計	3,080,567,495	負債・純資産合計	3,080,567,495

《 資金収支計算書 》

令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位:円)

勘定科目	金額
事業活動収入	1,032,546,623
事業活動支出	1,083,109,803
事業活動資金収支差額	△50,563,180
施設整備等収入	87,822,500
施設整備等支出	142,931,690
施設整備等資金収支差額	△55,109,190
その他の活動収入	315,125,386
その他の活動支出	217,072,005
その他の活動資金収支差額	98,053,381
当期資金収支差額合	△7,618,989
前期末支払資金残高	532,719,123
当期末支払資金残高	525,100,134

《 事業活動計算書 》

令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位:円)

勘定科目	金額
サービス活動収益	1,009,530,350
サービス活動費用	1,124,380,945
サービス活動増減差額	△114,850,595
サービス活動外収益	25,825,995
サービス活動外費用	2,583,890
サービス活動外増減差額	23,242,105
経常増減差額	△91,608,490
特別収益	93,291,693
特別費用	126,949,870
特別増減差額	△33,658,177
当期活動増減差額	△125,266,667
前期繰越活動増減差額	1,797,244,174
当期末繰越活動増減差額	1,671,977,507
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	114,510,000
その他の積立金積立額	5,160,005
次期繰越活動増減差額	1,781,327,502

長寿会利用者苦情処理委員会報告

長寿会の施設・在宅サービスを安心してご利用いただけるように、利用者及びご家族等からの苦情・要望について適切に対応し信頼を確保するため、利用者苦情処理委員会を3回開催いたしました。

今後も質の高いサービスの提供に努めてまいります。

事業所名		令和6年度苦情・要望
【長寿園グループ】	特養・ショートステイ	0件
	在宅サービス(居宅・地域包括)	0件
【第二長寿園グループ】	特養・ショートステイ	1件
	在宅サービス(デイ・グループホーム・ヘルプ)	0件
【第三長寿園グループ】	特養・ショートステイ	0件
合 計		1件

長寿会へご寄付いただいた皆様

(令和6年11月～令和7年10月)

吉田 正 さま／船谷内 初男 さま／米谷 和子 さま／梶 武夫 さま／細川 勝彦 さま／平田 文博さま／刀祢 喜春 さま
／蒲田 久雄 さま／川邊 順正 さま／紺谷 稔子 さま

浄土真宗本願寺派関係 高齢者施設連絡協議会 さま／一般社団法人日本ユニットケア推進センター 会長 跡部 尚子 さま
／市民セレクト株式会社 代表取締役 中田 伊知郎 さま／21世紀・老人福祉の向上をめざす施設連合会 事務局長
井上 ひろみ さま／ミュージックセラピー 代表 中新地 ひろ子 さま／社会福祉法人福寿会 理事長 南 眞次 さま／
デイサービスセンター夢楽川崎大師 さま／JA内浦町女性部 さま／
社会福祉法人北國新聞厚生文化事業団 理事長 砂塚 隆広 さま

ご厚意ありがとうございました。

長寿会でボランティア・ご訪問をしていただいた皆様

(令和6年11月～令和7年10月)

長寿園

山たかし さま
Catch The Fire Japan さま
お天兔 さま
アートシェアわくわくの風 さま
宝立こまち踊り子会 さま
穴水二胡教室 さま
つばたラフターヨガサークル さま
滋賀県近甲芸能クラブ さま
天理高校弦楽部 OB志 さま
珠洲ひのきしんセンター さま
江高恵子 さま
石川県立飯田高校 さま

第二長寿園

小木校下婦人会 さま
松波館下婦人会 さま

星野紀子 さま
株式会社市民セレクト さま
お天兔 さま
アートシェアわくわくの風 さま
宝立こまち踊り子教室 さま
寛椿会 さま
浄専寺 さま
松波中学校 さま
松波小学校 さま
ジョーカズ さま
日本レスキュー協会 さま
金沢大学吹奏楽団 さま
神戸YMCA さま
松波神社 さま
秋吉ママレモンズ さま
合同会社ゼローム さま

第三長寿園

宝立町つばき会 さま
納谷 靖子 さま
りんりん会 さま
音の輪プロジェクト さま
株式会社YUREHA さま
ギフト館イマイ さま
お天兔 さま
アートシェアわくわくの風 さま
宝立こまち踊り子会 さま
石川県立七尾特別支援学校小学部 さま
心魂プロジェクト さま
石川県立七尾特別支援学校高等部 さま
橋本 淳 さま
笑笑キャラバン さま

ご訪問ありがとうございました。

長寿会と一緒に
働く仲間を
募集しています！

職員募集内容

募集職種	介護職員（学歴、経験不問） 看護師または准看護師
業務内容	高齢者施設での介護、看護
福利厚生	傷害保険加入、インフルエンザ予防接種、勤続表彰、慶弔見舞金、 リフレッシュ休暇、出産祝い金
休日	年間 108 日 ※その他、ライフステージに合わせた特別休暇、リフレッシュ休暇あり



リクルートサイトは
こちら！

編集後記

今回のテーマは「この町と進む未来へ」にしました。
町の道路や住宅も整い始め、地域の祭りが再び開かれる
など、少しずつ復興の歩みを感じます。
わたしたちも、この町のために、ここで暮らす人たちのため
に何かできないか、日々試行錯誤しながら様々なことに取
り組んでいます。明るい未来への確かな歩みを感じていた
だけだと嬉しいです。

長寿会だより No.30

お問合せ先 社会福祉法人長寿会 広報委員会
〒927-1222
石川県珠洲市宝立町鶏飼子字 36 番地 4

TEL 0768-84-8051
FAX 0768-84-2223
URL choujukai-isk.jp



Instagram

